



●この説明書は、必ず施工される方にお渡しください。

■施工される方へのお願い

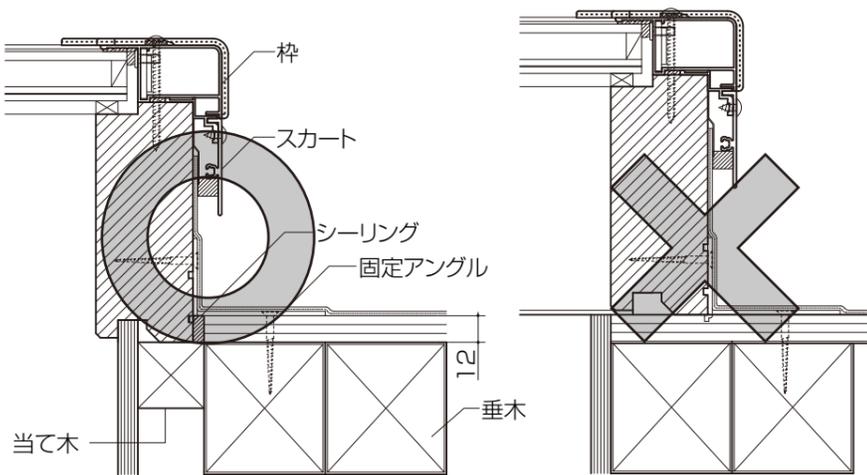
●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 雨漏りの原因となるため、下記事項をお守りください。
- ・この商品は、野地板表面からの高さが7mm未満(瓦棧のないもの)の屋根材専用です。7mm以上の屋根材には「瓦用水切りセット」をお使いください。
- ・水切りを取付ける前に、「スカイシアター」本体が標準施工であることを確認してください。標準施工とは、「スカイシアター」本体が野地板より一段(12mm)下がった当て木の上に取り付けられる仕様をいいます。
- ・本体の軒側および棟側のコーナー部は、本文にしたがって必ずルーフィングのコーナー処理を行ってください。
- ・コーナーブチルの張付けはピンホールができないように角部まで押付けてください。
- ・本文中のシーリング指示箇所には、必ずコーキング材で防水処理をしてください。
- ・水切りの3方(棟側・左右縦側)には、必ず水密材を張付けてください。屋根材の裏側に水が浸入します。
- ・開口部の軒側端部からコロニアル取付け釘穴までの距離は必ず100mm以内にしてください。
- ・スカートは、組立てねじを先に取付けてください。取付けねじを先に付けるとコーキングシーラーのつぶれが弱くなります。
- ・水切りは部材番号印の番号順に、また文字が反転しないように取付けてください。
- ・防水テープは浮き、シワにならないように強く押付けて張付けてください。

■標準施工



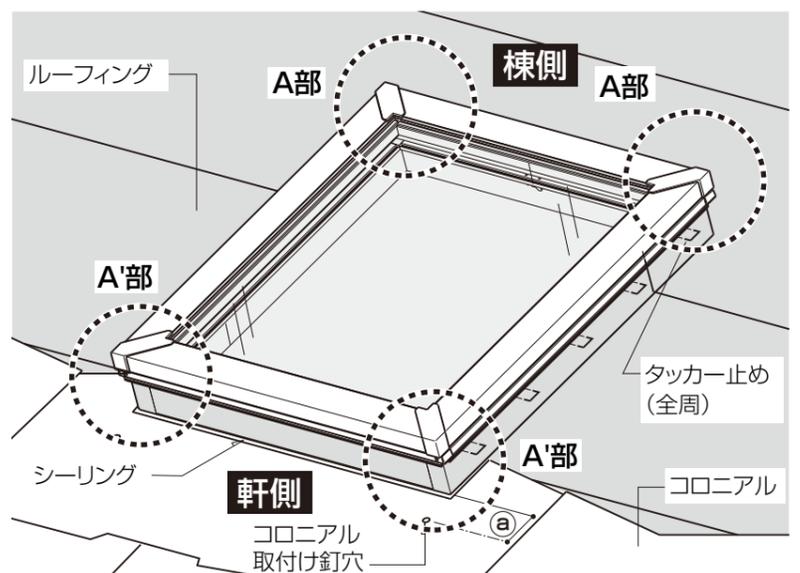
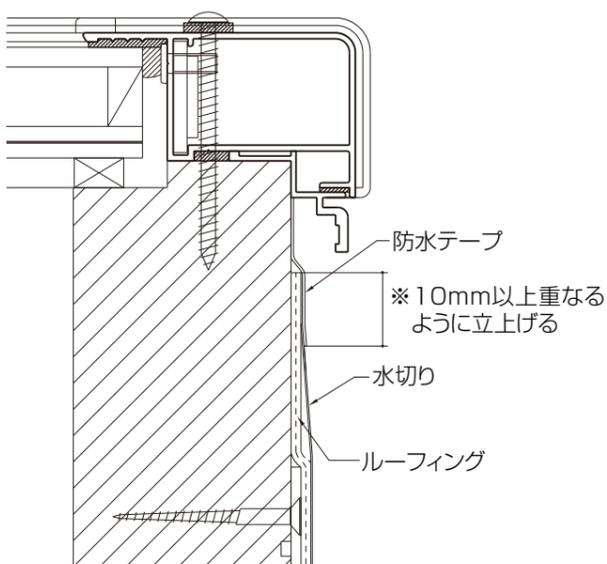
■梱包部材・部品一覧表

水切り	水切り固定スクリュー釘
<p>1 軒側水切り 2 縦側水切り(右) 3 縦側水切り(左) 4 棟側水切り</p>	
	<p>水密パッキン(10×10)</p>

■取付け順序

1 ルーフィングおよび下地の施工

- 下図のようにルーフィング(別途手配)を張ります。ルーフィングは、防水テープをめくり、防水テープの内側まで立上げてください。
- 軒側のコロニアルをふきます。

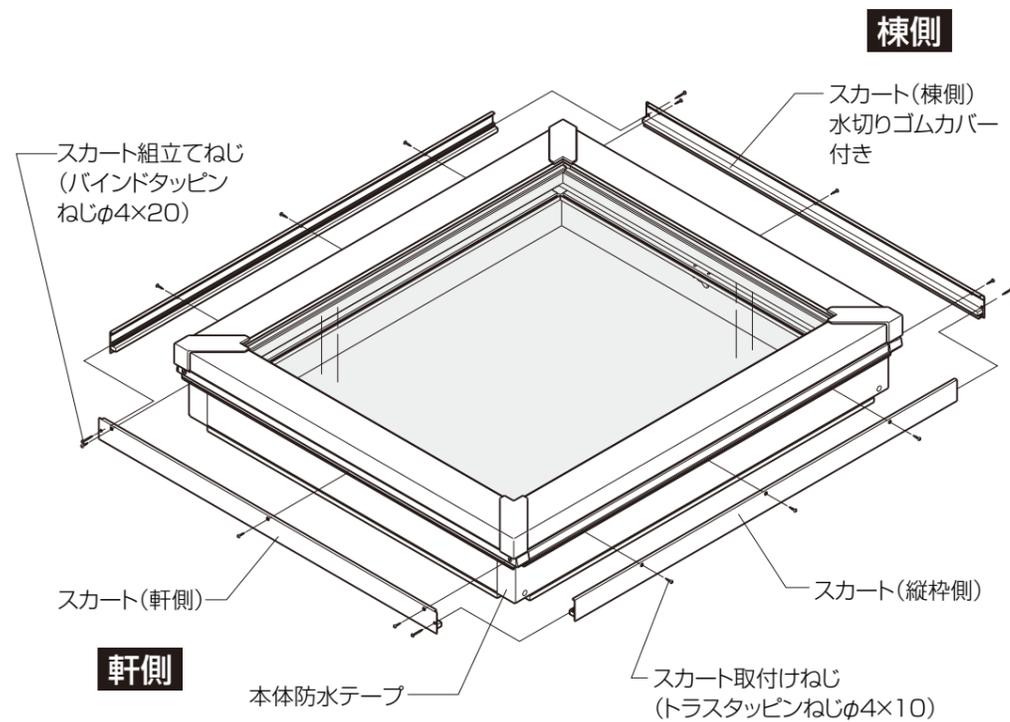


▲注意

- @寸法は、100mm以内にしてください。釘穴より漏水するおそれがあります。

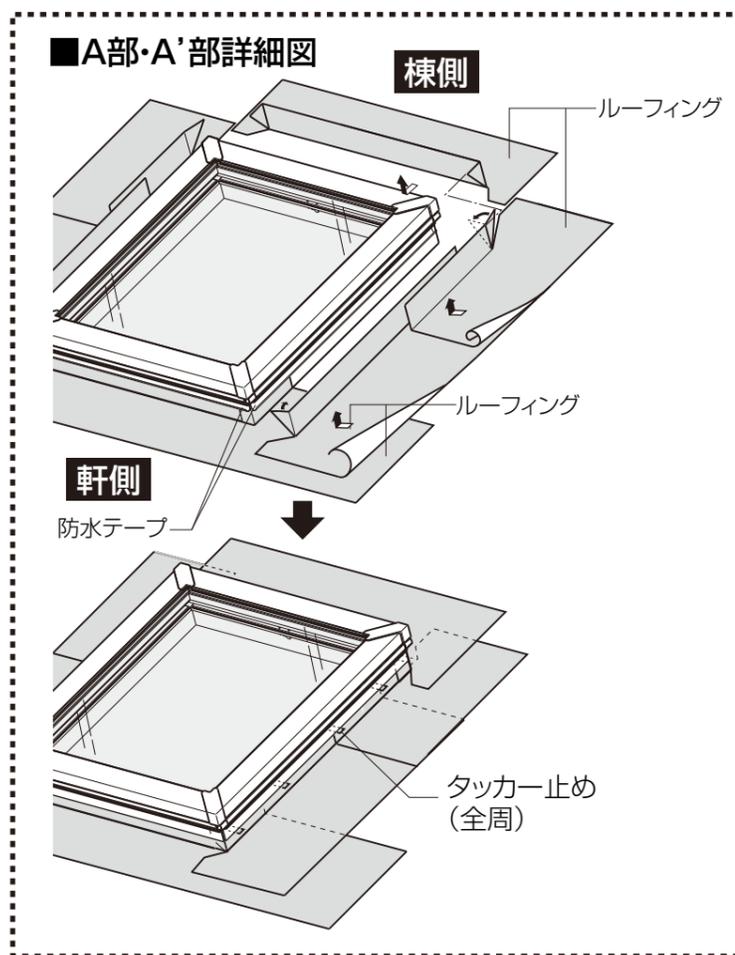
①スカートの取外し

- ※スカート・ねじは大切に保管し、取付け時には必ず取付けてください。
- スカート取付けねじ→スカート組立てねじの順に外してください。



②ルーフィングのコーナー処理<A部、A'部詳細図>

- 本体についている防水テープをめくり、防水テープの内側までルーフィング(屋根下地)を立ち上げてください。
- 立ち上げたルーフィングは、枠ヘッター止めしてください。

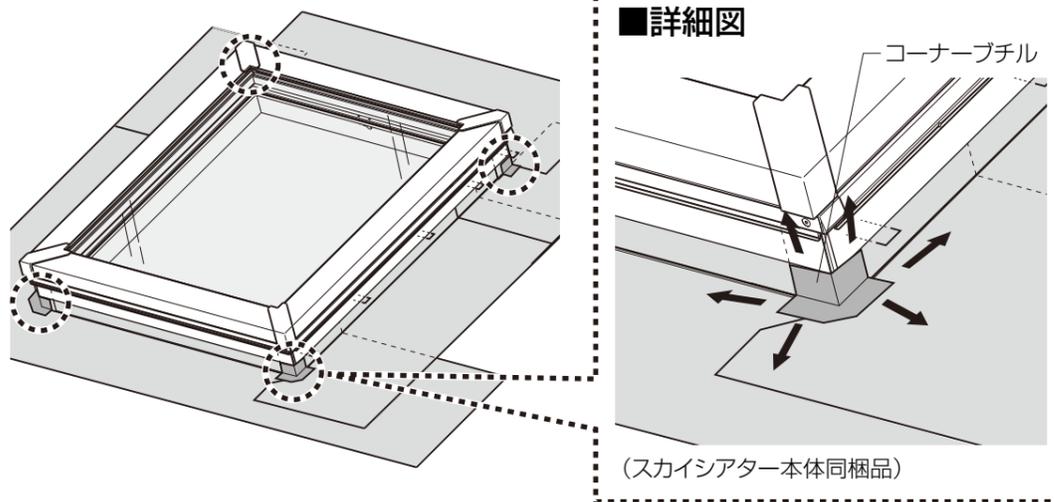


③コーナープチル(付属品)の張付け

- コーナープチルを本体の4隅に張付けます。

**▲注意**

- ピンホールができないように角部まで押付けてください。



**2**軒側・縦側水切りの取付け

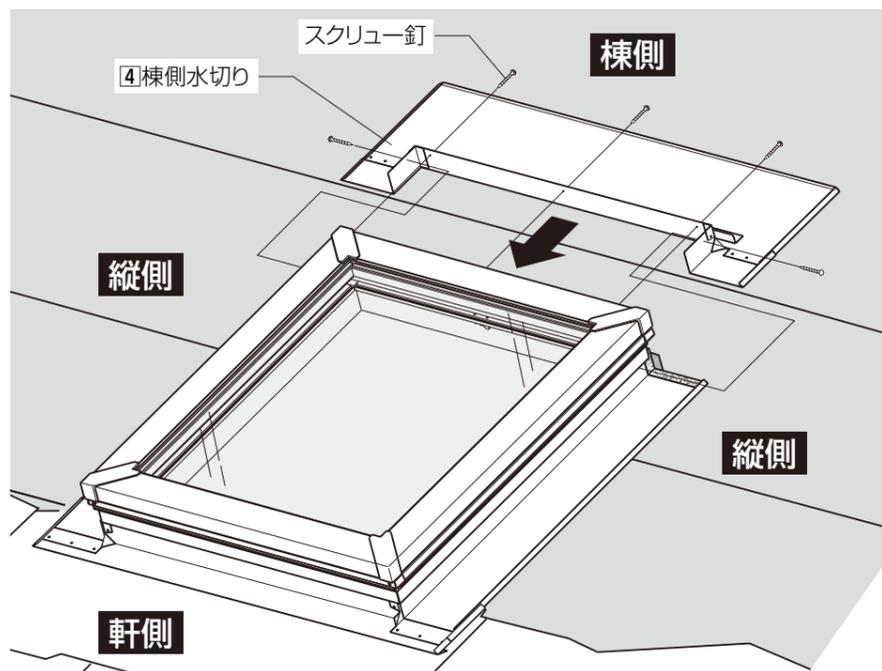
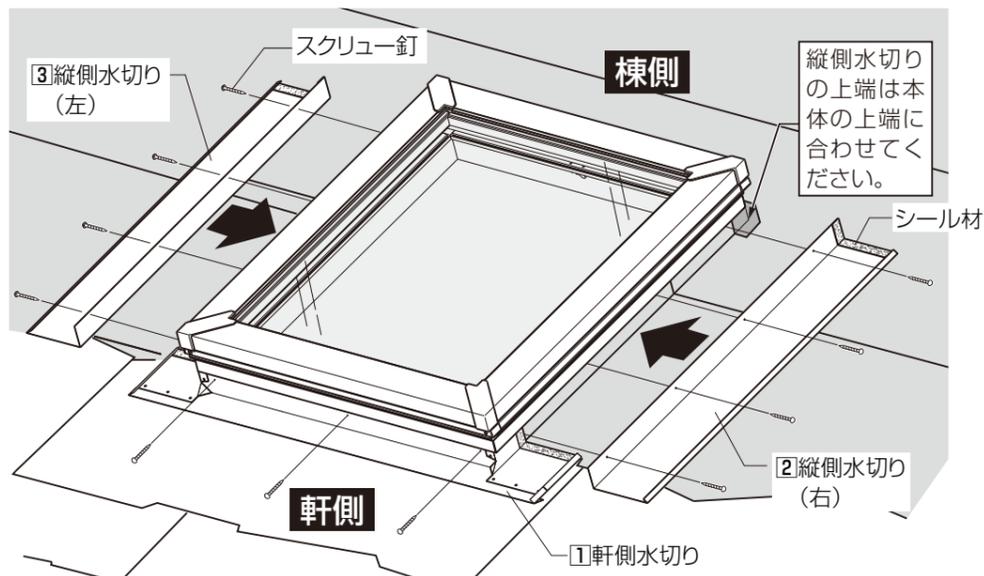
- 水切りの取付け順序は部材番号印の番号順に防水テープをめくって取付けます。
- ※軒側水切りは本体と左右のチリを合わせて、スクリュー釘で取付けてください。
- ※縦側水切りはシール材が棟側になるように配置してください。

**▲注意**

- 水切りは部材番号印の番号順に、また文字が反転しないように取付けてください。

**3**棟側水切りの取付け

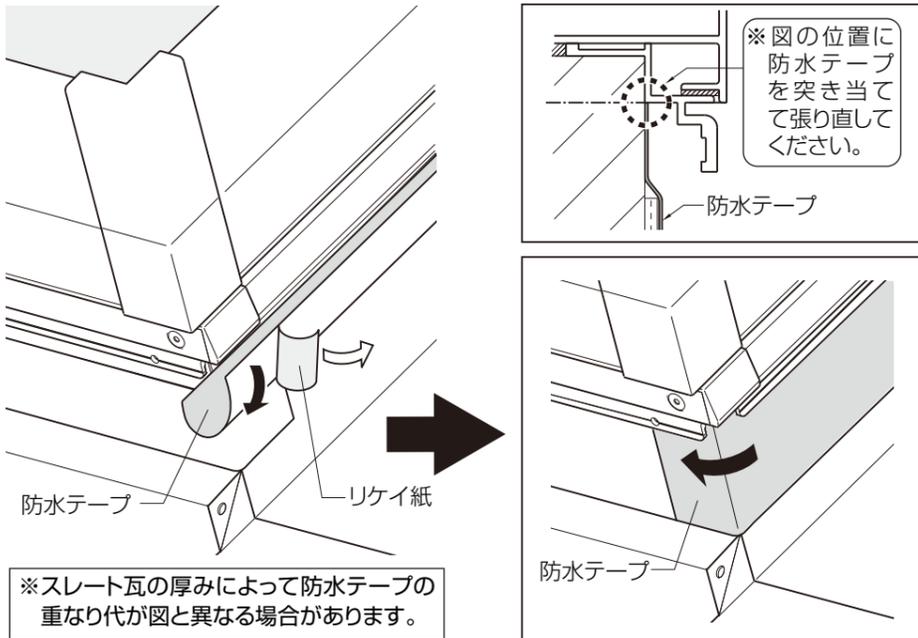
- 棟側水切りの防水テープをめくって、取付けます。
- ※棟側水切りは本体と左右のチリを合わせて、棟側面をスクリュー釘で取付けた後、縦側面をスクリュー釘で取付けてください。



#### 4 本体防水テープの張付け

●本体防水テープのリケイ紙を、水切りの取付け順序と同じ番号順ではがし、水切りとすき間、浮き、シワにならないように全体を圧着し張付けます。端部のはみ出しは、巻込むように重ねて張ってください。

※防水テープは強く引張ってはがさないでください。はがれた場合には図のように張り直してください。



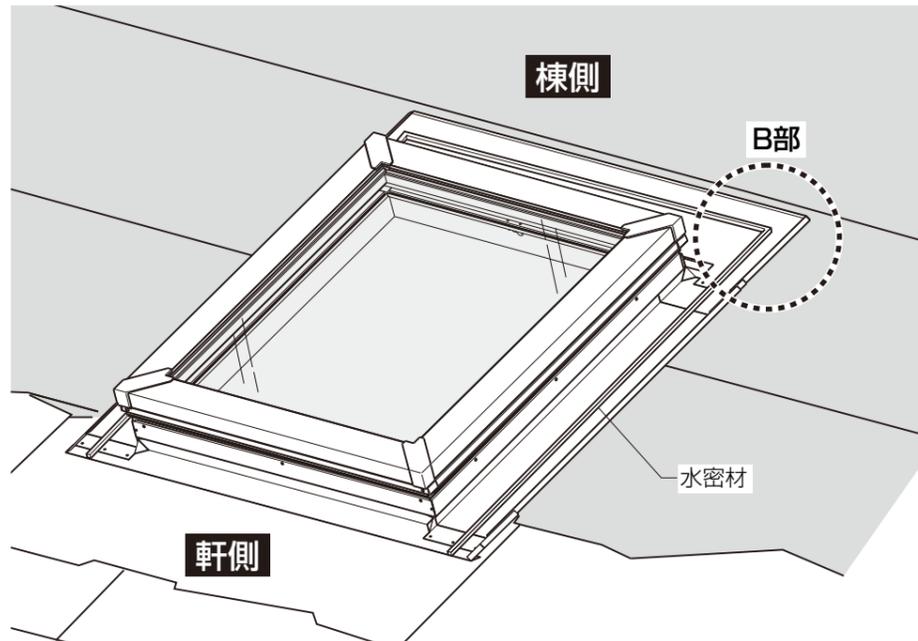
※スレート瓦の厚みによって防水テープの重なり代が図と異なる場合があります。

#### ▲ 注意

●防水テープは浮き、シワにならないように強く押付けて張付けてください。

#### 6 水密材の取付け

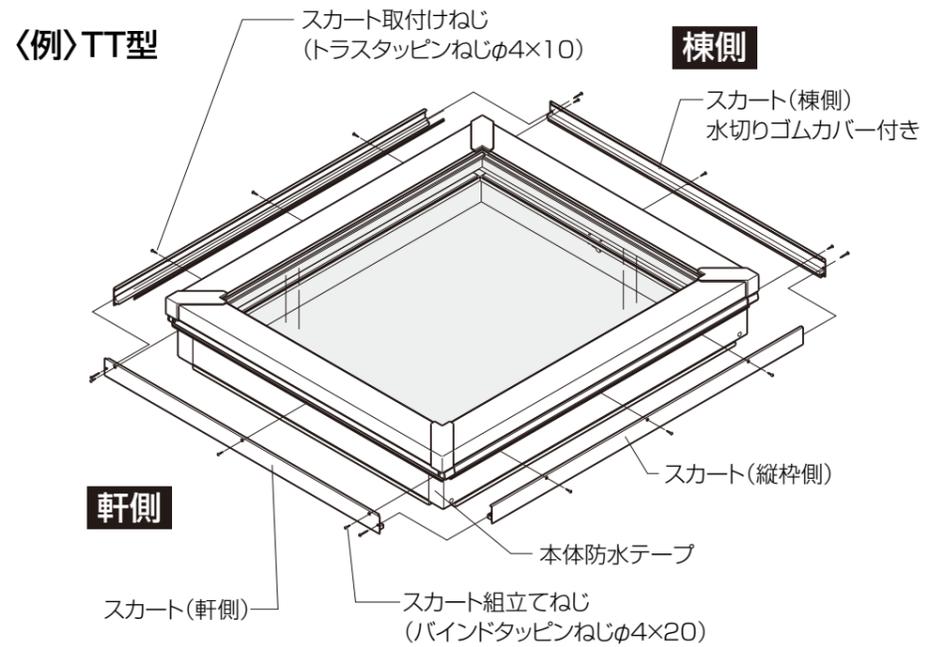
●水切りの3方(棟側・左右縦側)に水密材を取付けます。さらに棟側水切りの上端部に両端を少し長めに防水テープ(別途)を張付けます。



#### 5 スカートの取付け

●本体のスカートをすべて取付けます。(取付け順序は、1の「①スカートの取外し」の逆の要領です。)

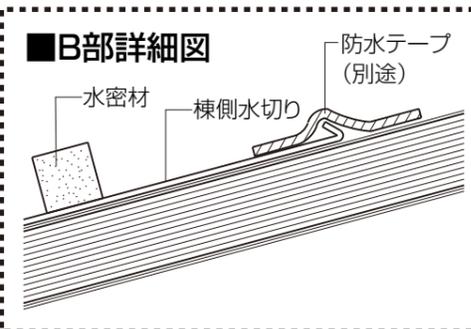
このとき、スカート組立てねじを先に取付けてください。



#### ▲ 注意

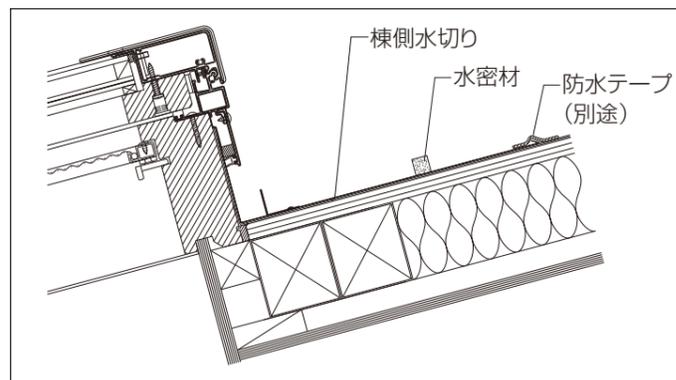
●スカートは組立てねじを先に取付けてください。取付けねじを先に付けるとコーキングシーラーのつぶれが弱くなります。

#### ■ B部詳細図



#### ▲ 注意

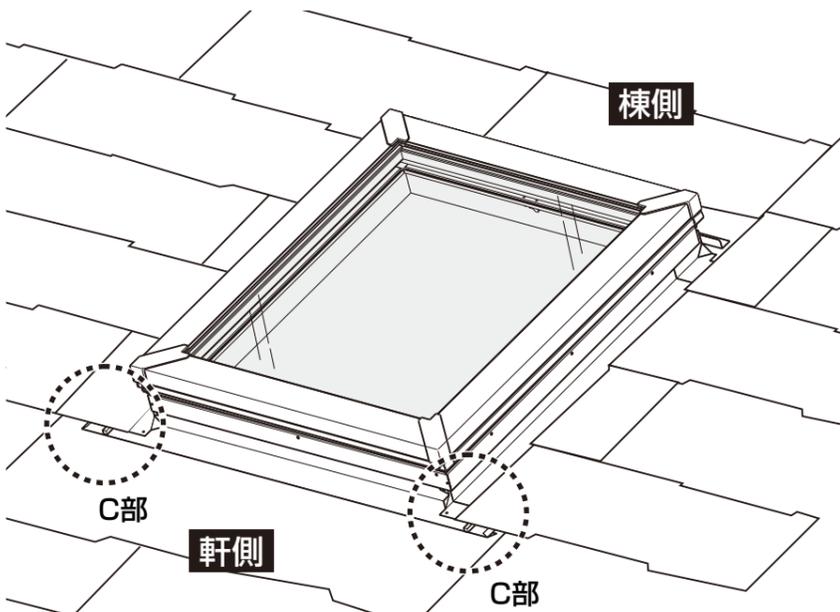
●水切りの3方(棟側・左右縦側)には、必ず水密材を張付けてください。



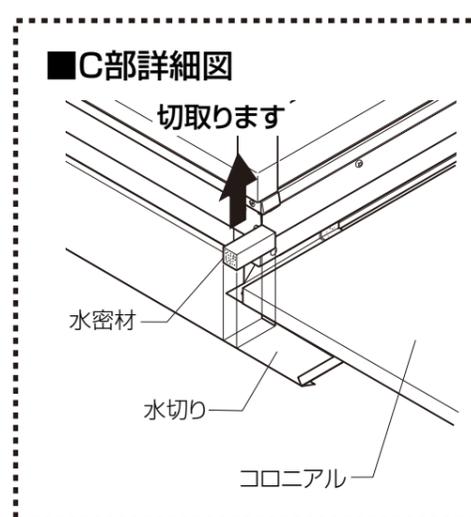
#### 7 コロニアル(スレート瓦)のふき上げ

●コロニアルをふきます。

●余った水密材は、切取ってください。



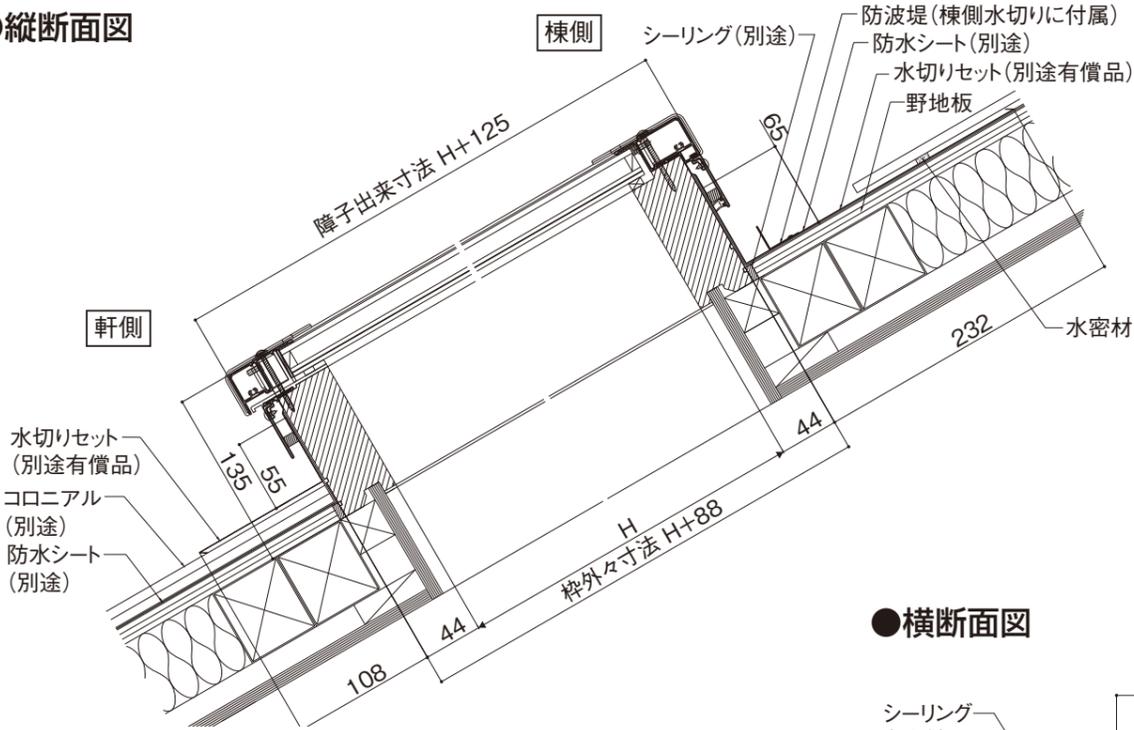
#### ■ C部詳細図



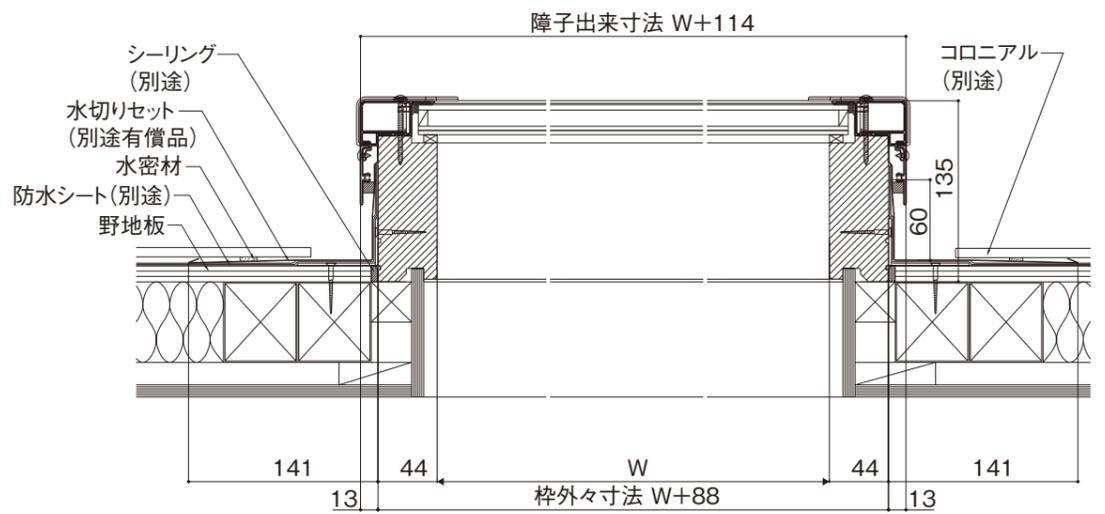
■納まり参考図

〈TF型〉

●縦断面図

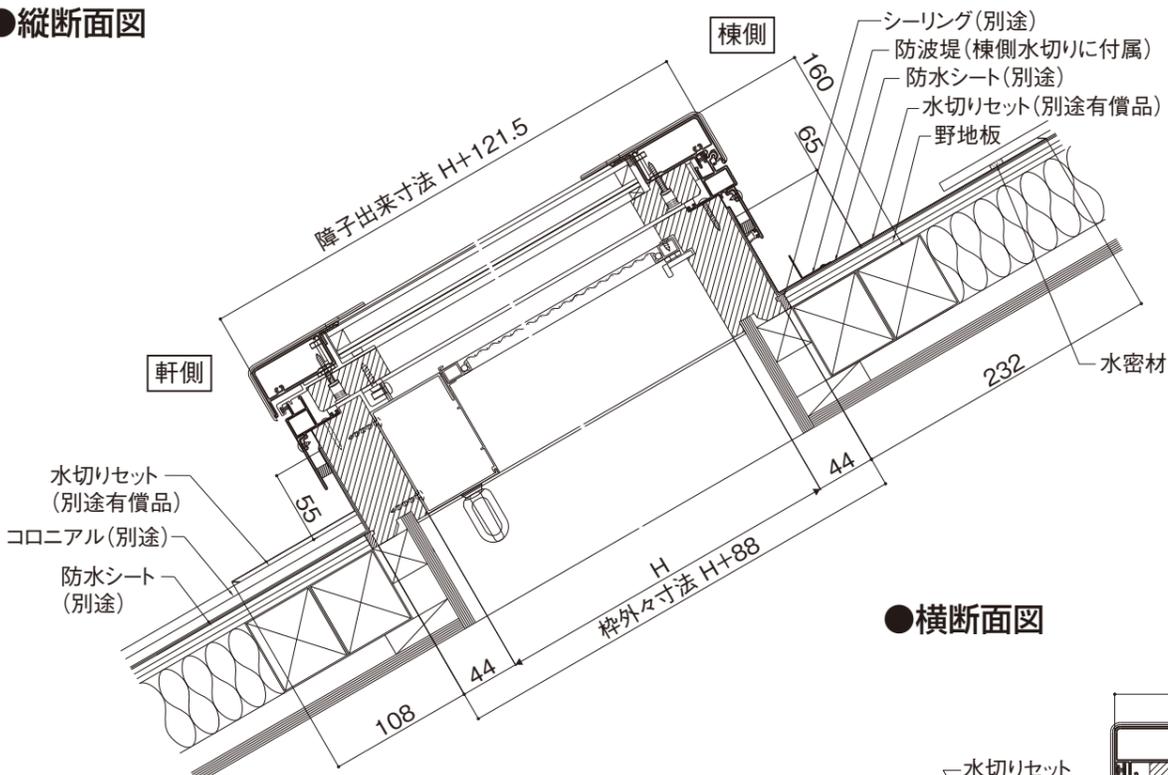


●横断面図



〈TT電動型〉

●縦断面図



●横断面図

